平成２６年度

全国学力・学習状況調査の結果について

山梨県教育委員会

１　調査の本県の概要

○平成２６年４月２２日（火）実施

○調査内容

・小学校第６学年，中学校第３学年の全児童生徒を対象

・教科に関する調査は，国語，算数・数学を出題

・国語，算数・数学については，主として「知識」に関する問題：Ａ問題（身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容など）と，主として「活用」に関する問題：Ｂ問題（知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力などにかかわる内容）を出題。また，生活習慣・学習環境等に関する質問紙調査を実施。

○県内(公立学校)の参加状況

	公立小学校	特別支援学校小学部	公立中学校	特別支援学校中学部	合　計
学校数（分校含む）	１８０校	１校	８６校	３校	２７０校
児童生徒数	７，３１３人		７，４６５人		１４，７７８人

２　教科に関する調査の本県の結果について

（１）全体の結果

各教科の結果（公立）

	小学校調査				中学校調査			
	国語		算数		国語		数学	
	A	B	A	B	A	B	A	B
平均正答数(本県)	10.5/15	5.5/10	13.1/17	7.5/13	25.6/32	4.7/9	24.0/36	9.0/15
平均正答数(全国)	10.9/15	5.5/10	13.3/17	7.6/13	25.4/32	4.6/9	24.3/36	9.0/15
平均正答率(本県)	70.1	55.0	77.0	57.6	80.0	52.0	66.6	59.7
平均正答率(全国)	72.9	55.5	78.1	58.2	79.4	51.0	67.4	59.8
全国平均正答率との差	−2.8	−0.5	−1.1	−0.6	0.6	1.0	−0.8	−0.1
H25【悉皆】全国平均正答率との差	−2.6	−1.9	−1.6	−2.6	0.5	0	−1.6	−1.5

○全体の概要

・教科に関する調査の平均正答率は，±５％の範囲内にあり，ほぼ全国と同等である。

・教科に関する調査の平均正答率が，全国との比較の中で，－２．８％から＋１．０％までの範囲内である。

・小学校では，国語ＡＢ，算数ＡＢともに全国の平均正答率に届かなかったものの，国語Ａを除き，その差はかなり縮まっている。

・中学校では，国語ＡＢは全国の平均正答率を上回り，昨年より更に伸びている。数学Ｂは全国の平均正答率とほぼ同程度であり，数学Ａは全国の平均正答率に届かなかったものの，その差はかなり縮まっている。

○「知識」「活用」に関する問題について

・平均正答率で見ると，どの校種，教科においても「知識」に関するＡ問題よりも，「活用」に関するＢ問題の方が低く，全国と同様の傾向が見られる。

・一方，全国の平均正答率との差で見ると，「知識」に関するＡ問題の方が，「活用」に関するＢ問題より差が大きく（中学校国語は，Ａ問題の方がＢ問題よりプラスの差が小さい），Ａ問題に課題が見られる。

（２）各教科の結果　◎・・・平均正答率が一番高い設問
△・・・平均正答率が一番低い設問

		設問	平均正答率
小学校国語	A	◎ 漢字（皿）を正しく書くこと 〔1二（１）〕	98.2%
		△ 故事成語（五十歩百歩）の使い方として適切なものを選択すること〔2一〕	44.2%
	B	◎ 詩の表現の特徴として適切なものを選択すること〔3一（１）〕	79.3%
		△ 付箋の内容を関係付けて，考えをまとめ書くこと〔2二〕	27.1%
小学校算数	A	◎ ４６＋５７ を計算すること〔1（１）〕	97.1%
		△ コンパスを使った平行四辺形のかき方について，用いられている平行四辺形の特徴を選ぶこと〔6〕	47.7%
	B	◎ 示されたかけ算の中で積に同じ数字が並ぶものを選ぶこと〔1（１）〕	95.0%
		△ 示された分け方でスープを分けたとき，残りの３０人にスープを分けることができるかどうかを選び，そのわけを書くこと〔3（３）〕	30.0%
中学校国語	A	◎ 適切な語句を選択すること（とりあえず準備だけはしておこう）〔8三イ〕	96.8%
		△ 二人の発言を聞いて，意見の相違点を整理すること〔6一〕	55.2%
	B	◎ 標語に使用されている表現の技法として適切なものを選択すること〔1一〕	67.7%
		△ 水の中に浸すと，切手をきれいにはがすことができる理由を書くこと〔2三〕	30.1%
中学校数学	A	◎ 線対称な図形を完成すること 〔4（１）〕	96.2%
		△ 円柱と円錐の体積を比較し正しい図を選ぶこと〔5（４）〕	32.9%
	B	◎ 外から校舎を見た図で，案内図に示された非常口の位置を選ぶこと〔1（２）〕	93.3%
		△ 付加された条件の下で，証明を振り返って考え，提示された角の大きさを求めること〔4（２）〕	20.8%

（３）各教科での全国の平均正答率との差

◎・・・全国の平均正答率と比較し一番大きく上回っている設問

△・・・全国の平均正答率と比較し一番大きく下回っている設問

		設問	山梨県正答率	全国平均との差
小学校国語	A	◎ 情景描写を正しく理解し，適切なものを選択すること〔3〕	59.2%	+0.5
		△ 故事成語（五十歩百歩）の使い方として適切なものを選択すること〔2一〕	44.2%	−11.6
	B	◎ 詩の表現の特徴として適切なものを選択すること〔3一（２）〕	59.5%	+0.3
		△ 疑問を解決するために，目次や索引の中から必要となるページの番号を書くこと〔2三〕	64.5%	−1.5
小学校算数	A	◎ ９－０．８ を計算すること〔1（３）〕	84.9%	+1.1
		△ コンパスを使った平行四辺形のかき方について，用いられている平行四辺形の特徴を選ぶこと〔6〕	47.7%	−4.3
	B	◎ ６・７月の水の使用量が，１年間の水の使用量の１／４より多いことを説明するために用いる適当なグラフを選ぶこと〔2（３）〕	67.7%	＋6.2
		△ 繰り返されるリズムの規則性を見いだし，それをもとに小節数を求めること〔4（1)〕	58.1%	−4.1
中学校国語	A	◎ 適切な語句を選択すること（地域の伝統的な文化を継承する）〔8三ウ〕	84.4%	+3.6
		△ 適切な語句を選択すること（あの人は，単刀直入にものを言う）〔8三カ〕	84.2%	−2.1
	B	◎ 落語の演じ方を選択し，なぜそのように演じるのかを，本文を根拠に殿さまの気持ちを想像して書くこと〔3三〕	49.8%	+3.3
		△ 殿さまの言葉が表す殿さまの姿として適切なものを選択すること〔3二〕	65.2%	−2.0
[redacted]			84.5%	+3.5
			58.3%	−6.8